## R6年度 認定こども園における自己点検・自己評価(くるみの森愛児園)

【A:大変よい B:よい C:一部検討を要する : D:改善を要する】

## ◆教育・保育の計画の編成と実施に関する評価

百口	山京		評 価	辛日 - <b>北</b>		
項目	内容	A	В	С	D	意見・改善策
教育・保育目標について	(1)教育・保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	0				
	(2)目標は 各施設や地域の特色を生かしているか。	0				
	(3)目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	0				
	(4)目標は、前年度の反省を生かしているか。	0				
	(5)目標は全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	0				
教育・保育について	(1)指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		0			・異年齢児との関わ
	(2)認定こども園教育・保育要領に基づく援助・支援を適切に行っているか。		0			りや、教材、保育環境 については視察や研 修を行っている。
	(3)環境の構成を意識した教育・保育や過程を常に工夫しているか。	0				
	(4)素材・用具を適切に活用しているか。	0				
	(5)評価結果を基に、教育・保育の改善に努めているか。		0			
程時	(1)1日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。		0			
	(1)行事の種類や実施回数は適切か。	0				・今年度は、昨年度よりもスムーズに準備ができた。 ・保護者会役員会の・ ・保護者会役員会のお ・保護者のもっとが ・なまより、もっとが ・あれば協力したいと のご意見いただいた。
行	(2)行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	0				
行事について	(3)乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	0				
	(4)計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	0				
	(5)保護者の願いや意見を取り入れているか。		0			

## ◆教育・保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目		内容		評	価		意見・改善策
		ri合	A	В	С	D	心尤 以音水
	分掌・体制	(1)能率的、合理的な運営組織になっているか。		0			(2)加配保育教諭や 看護師の配置が必要 と考える。
		(2)職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		0			
		(3)職員の配置は適材・適所か。			0		
		(4)係や仕事の分担・割り当ては適切か。		0			
	運営	(1)各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		0			
経 営 · 組 織		(2)職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		0			
		(3)打合せ回数、時間、内容は適切か。		$\circ$			
	年齢別・クラス経営	(1)年齢別・クラス目標は、教育・保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。		0			(4)(5)各クラス、全 クラスでミーティン グを行い、連携を取 って、発達に合わせ た保育に取り組める ようにしている。
		(2)年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。		0			
		(3)年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。		0			
		(4)同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を 図っているか。	0				
		(5)意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。	0				
		(6)評価、資料(諸記録)を集積しているか。		$\circ$			
	保健・安全指導	(1)年齢別・クラス経営に生かされるような具体的 保健対策を講じているか。		0			(4)緊急時の対応に ついて、講習を受け たり、シュミレーションを行っている。 また、玖珠消防署と 連携がとれるように している。
		(2)避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。		0			
		(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。		0			
		(4)乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関 係機関等と連携を図っているか。	0				

項目		内容		評	価		・・・意見・改善策	
		いか	A	В	С	D		
研究・研修	園内外研究・研修	(1)研究主題は、教育・保育目標の具現化につながるものであるか。	0				・研修内容を充実させるために、目的に合わせて実施している。また、玖珠町こども園協議会や、21世紀子ども研究所などの研修も実施している。	
		(2)園内外研修の計画・運営は適切か。	0					
		(3)研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。	0					
修		(4)研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。	0					
		(5)各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充 実を図っているか。	0				- る。 -	
1	<b>生</b>	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り 扱っているか。	0					
辛んごし	青服こつい	(2)公文書収受・発送処理を適切に行っているか。	0					
7		(3)各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。		0				
		(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。		0				
於記	也交	(2)遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。		0				
言	· 戊 生 用	(3)不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		0				
		(4)掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	0					
経	理	(1)各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	0					
	施設		(1)他施設等との年間交流計画は、教育・保育目標や課題に添ったものになっているか。		0			・年間交流について は教育委員会主催と
開かれた認定こども園つくり		(2)他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、乳幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		0			なっている。同法人 内の交流は増やして いきたい。	
	施設間交流・連携	(3)指導者どうしが、打合せや事前研修・合同研修 を行い、互いの保育・教育に対しての理解を深め、 援助について共通理解を図っているか。		0			(3)(4)については、 『にじいろの架け橋	
	<b>一</b> 捞	(4)参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚 園・小学校の教育を理解しているか。		0			協議会』や大分県教育センターの研修な	
		(5)日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。			0		どで実施できている。	

項目		μά		評	価		意見・改善策  (1) ことに、考しいのででのに、というでのに、というでのに、というでのに、というである。  (1) (2) 園食体にいいりである。  (1) (2) 園のであるのでである。  (1) (2) 園のであるのでである。  (1) (2) 日のであるのでである。  (3) 今和日日である。  (1) 日間である。  (1) 日間であるが、は、これのは、これのは、これのは、これのは、これのは、これのは、これのは、これ
		内容	A	В	С	D	
開かれた認定こども園つく	家庭・地域との連携	(1)参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした 参観日等を設定しているか。			0		観は、こどもの情緒 面を考えた時に、時 間制限は必要だと考
		(2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。		0			
		(3)乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。		0			
	携	(4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		0			
	子育て支援の推進	(1)地域の子育て支援センターとして、園庭や保育 室等を開放しているか	0				学、給食体験などで 外部の方にも来園を 楽しんでいただけて いると思う。 (3)令和6年度は、講 師をお招きして、子
		(2)地域に住む子どもどうし、あるいは親子が一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか	0				
		(3)「子育てについて」など、保護者を対象とした 学習の機会を設定しているか。	0				
		(4) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	0				
ý		(5)医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		0			
	情報の発信	(1)園だより・クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。		0			の掲示回数を増やし
		(2)行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		0			
	外部評価	(1)第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。				0	
		(2)地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		0			

総合評価:昨年度の公開保育や、今年度の自園での大きな研修開催は、自園の保育や環境をより丁寧に見つめ直す良い機会となった。また、研修内容や子どもの様子など、職員間での共有もスムーズにできるよう意識して取り組めている。園内・外の活動や行事、ご家族で参加できるイベントも年々、工夫を重ねられているのではないかと思う。

次年度の課題:職員の様々な体験の場や同法人『くるみ夢愛児園』とのこども達の交流の場は増やしていきたい。 園庭の柵内も少しずつ整備を進めて、活用していく。

町の状況により、各行事の会場確保が難しくなっているため、開催時期の見直しが必要。